

JF にほんご eラーニング みなと ビブリオバトル B1-B2 教師サポート付きコース の活用



みなさんはビブリオバトルをご存知ですか。ビブリオバトルは、自分が読んで面白いと思った本を紹介するコミュニケーションゲームです。KC では、ビブリオバトルをプレゼンテーションの練習として導入している研修に「JF にほんご eラーニング みなと」で開講している「ビブリオバトル B1-B2 教師サポート付きコース」の教材を使用しました。

学習目標

- ・本の内容を順番に話して、それに対する自分の考えを簡単に話すことができる。
- ・他の参加者の発表を聞いて、本の内容や話し手の考えのポイントを理解できる。
- ・発表内容の細部に関する質問に、明確に答えることができる。

学習の流れ

【ビブリオバトルの前に】



- ① 学習者は「ビブリオバトルの流れ.pptx」と「準備と当日の流れ.pdf」を見て、ビブリオバトルの手順を確認する。
- ② 学習者は「ビブリオバトルのポイント.pptx」を見て、ビブリオバトルのポイントについて学ぶ。
- ③ 学習者は自分の紹介したい本を選び、プレゼンテーションの準備を行う。

※①②は授業内で見せるか、事前課題として各自見て来てもらうようにしましょう。

【ビブリオバトル当日】

- ④ ビブリオバトルを実施する。（教師は学習者の各発表とディスカッションを録画）

※ビブリオバトルについては公式ウェブサイト (<http://www.bibliobattle.jp>) をご参照ください。

【ビブリオバトルの後で】

- ⑤ 学習者は自分の発表動画を見て、「ふりかえりシート.docx」に自己評価を記入して教師に提出する。
- ⑥ 教師は「ふりかえりシート.docx」を確認して、「コメントシート.docx」にフィードバックを記入し学習者に返却する。

配布資料：「準備と当日の流れ.pdf」「ふりかえりシート.docx」